

日本型二言語教育を求めて(大会報告書)

- ・日本語獲得への道筋 2005年/1200円/124頁
- ・異なる視点でろう・難聴児の「ことば」と「育ち」を考える 2006年/1200円/136頁
- ・手話と日本語 2007年/1200円/144頁
- ・手話を基盤とするろう・難聴教育の専門性 2009年/1000円/100頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2010年/1000円/106頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2011年/1000円/105頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2012年/1000円/65頁
- ・ろう学校幼児教育のあり方 2013年/1000円/101頁

早期支援、言語獲得を考えなおすためのブックレット

- ① -早期支援担当者の方々に- 聴こえない・聴こえにくい子どもの理解のために
(南村洋子) 2019年/1200円/138頁
- ② -乳幼児を育てるママ・パパへ- 子どもとママと担当者と3年5か月の軌跡
(南村洋子) 2019年/1000円/139頁
- ③ -ろう・難聴児教育のための言語学入門- ことばはコミュニケーションの中で生まれ育つ
(矢沢国光) 2019年/1000円/140頁

会報バックナンバー (51号は800円、47号・48号は600円、他は500円)

- 52号 文科省と厚労省は、どう考えているのか? (山田泰造、矢田貝泰之) ~他 2022年7月
- 51号 乳幼児早期支援の「ゆくえ」と「現状」(中川尚志、坂口和俊、早川 恵) ~他 2021年12月
- 50号 元管理職の立場から見たろう教育の現状と課題 (廣中嘉隆) ~他 2021年7月 →50号は在庫なし
- 49号 聞こえない、聞こえにくい子ども達と保護者の未来のために (関根久美子) ~他 2020年12月
- 48号 自民党議連の「難聴対策」提言と「朝日新聞記事」をめぐる ~他 2020年7月
- 47号 自ら遊び、自ら学ぶ“ろう保育”をかかげて (戸田康之) ~他 2019年12月
- 46号 人工内耳装用者の思い (曾根一輝、河野 夢、高岡 正) ~他 2019年7月
- 45号 「9歳の壁(峠)」を越え始めたきこえない子どもたち (木島照夫) ~他 2018年12月
- 44号 手話環境の確保をめざす支援団体の取り組み (新潟:阿部光佑) ~他 2018年5月
- 43号 幼稚部教育の実践報告 (千葉聾学校、栃木県立ろう学校、明晴学園) ~他 2017年12月
- 42号 ろう児の放課後等デイサービスの立ち上げまでとその後~群馬の取り組み ~他 2017年6月
- 41号 坂戸ろう学園の卒業式から見てきたもの ~他 2016年12月
- 40号 「コミュニケーションと言葉」の言語学 ~他 2016年6月
- 39号 乳幼児期の関わり~大塚ろう学校の乳幼児相談における支援の実際 ~他 2015年11月
- 38号 座談会) 人工内耳と私を語る~ろう教育のあり方を考えるために ~他 2015年5月
- 37号 第26回ろう教育を考える全国討論集会 in 東京 ~他 2014年11月

注文・問い合わせ (前田)

TEL/FAX 03-3884-9582 E-mail: tcymaeda@hotmail.com

当会のホームページもご覧下さい → <http://edh.main.jp/>